くすりのしおり

外用剤

2018年06月改訂

|  |  |
| --- | --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 | |
| **商品名:ポビドリンパスタ軟膏**  **主成分:**精製白糖(Sucrose) ポビドンヨード(Povidone Iodine)  **剤形:**褐色の軟膏剤  **シート記載:** |  |
| **この薬の作用と効果について**  創傷治癒作用のある成分と殺菌作用のある成分の配合剤で、患部に新しい肉芽や血管・表皮の形成を促進し、患部を菌から守り、治癒を促進します。  通常、褥瘡（床ずれ）、皮膚潰瘍（熱傷潰瘍、下腿潰瘍）の治療に用いられます。 | |
| **次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**  ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。  ・妊娠または授乳中  ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 | |
| **用法・用量（この薬の使い方）**  ・**あなたの用法・用量は((**:医療担当者記入**))**  ・通常、患部を清拭後に、症状および患部の広さに応じて1日1～2回適量をガーゼにのばして貼付するか、または患部に直接塗ってその上をガーゼで保護します。必ず指示された使用方法に従ってください。  ・眼科用ではないので、眼には使用しないでください。  ・他の薬と混ぜないでください。  ・使い忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く使ってください。ただし、次に使う時間が近い場合は、使わないで1回分を飛ばしてください。次回より指示どおり使ってください。2回分を一度に使ってはいけません。  ・誤って多く使った場合は医師または薬剤師に相談してください。  ・医師の指示なしに、自分の判断で使うのを止めないでください。 | |
| **生活上の注意** | |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**  副作用として皮膚の疼痛、発赤、刺激感、皮膚炎、かゆみなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。  **まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。**  **このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**  ・呼吸困難、じんましん、浮腫 [ショック、アナフィラキシー]  **以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** | |
| **保管方法 その他**  ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。  ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。 | |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 | |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。